

# 令和3年度 2学期学校関係者評価

〔評価:とてもよい4 よい3 もう少し2 改善を要す1〕

評価項目		学校関係者評価	
観点	内容	評定	意見等
I 信頼される開かれた学校教育の推進	1 学校経営方針（グランドデザイン）や課題を理解し、共通実践がなされている。	3.8	・教職員の大変さ、頑張りが高く評価したい。 ・完全複式となり大変だが、成果が出るように。 ・「前之浜スタイル」の確立を目指して頑張ってもらいたい。 ・来年度は掃除時間を増やして習慣づけるということなので、自分の使う場所がきれいだと気持ちがいいと感じられるようになったらいいです。
	2 一学校一改革「汗をかき、心を磨く清掃活動」の実践がなされている ・場所に合った掃除の道具と方法 ・使う人の身に立った掃除（気付き 考え 行動する） ・自省を促し感謝を育む時間		
	3 校務分掌組織をもとに「報告・連絡・相談」を確実にし、連携・協力が計画的に校務を進めている。		
	4 諸行事等の反省・評価が適切になされている。		
	5 業務改善に向け、学校全体として1アクション、教職員一人一人の1トライに取り組んでいる。		
	6 学級PTA、PTA専門部活動及び学校保健委員会、家庭教育学級等、保護者と協力・連携して進めている。		
	7 「学校支援ボランティアの活用」や「まちづくり協議会との連携」を通じた地域の特性を生かした活動がなされている。		
	8 校内研修や個人研修、研修会参加等を通して指導力の向上がなされている。		
	9 つねに常に教育公務員であることを自覚して信頼される行動を心がけている。（飲酒運転の禁止・交通安全・情報管理・金品管理等）		
	10 適正な勤務時間、健康診断の受診等、心身の健康を意識し自己の健康管理がなされている。		
II 確かな学力をもち個性あふれる子供の育成	11 基礎的・基本的事項の確実な定着を図っている。（単元テスト80%以上、めあてとまとめの板書、小テスト）	3.8	・複式学級が厳しい状況の中、タブレットやガイド学習といった手段で時短、手間を省くということで効率的になっていることが分かった。
	12 家庭学習の方法について具体的に指導し、継続して取り組ませている。（10分×学年+20分）		
	13 校内研修と関連させ、学年に応じた学習のしつけやガイド学習定着の指導がなされている。		
	14 個別の指導計画等をもとに、一人一人の児童の実態に応じた指導・支援がなされている。		
	15 ICTを積極的・効果的に活用し、わかる授業づくりを実践している。		
	16 言語活動（読書・音読・表現の場）を充実させ、表現力の育成のための指導がなされている。		
III 道徳心や社会性を養い心身共にたくましい子どもの育成	17 「考え、議論する」道徳の授業実践や評価の工夫がなされている。	3.8	・児童数が少なくなり、作業区域が広がって大変だが、粘り強く指導してください。
	18 生活の場で、道徳実践力の育成や豊かな感性の育成がなされている。（ボランティア活動、人との触れ合い、清掃・奉仕活動など）		
	19 個に応じた読書量を確保するために、具体的な手立てを講じている。		
	20 仲良し体育、教科体育を通して体力・運動能力の向上がはかられている。（「一校一運動」なわとび、「ちよとし運動」）		
	21 月目標や健康診断結果をもとに、基本的健康習慣の定着がなされている。（早寝・早起き・朝ご飯、う歯治療率100%）		
生徒指導の充実	22 全職員が全校的な視野に立って、生徒指導上の諸課題について共通理解・共通実践がなされている。	3.8	・子供と向き合う時間を大切にしてください。
	23 一時徹底事項の指導と見届けがなされている。（挨拶、履物、廊下歩行、言葉づかい）		
	24 子ども一人一人の基本的生活習慣の確立のための指導がなされている。（生活のきまり、月目標）		
	25 よりより人間関係づくりのために、いじめ問題を考える週間、ニコニコ月間等で手立てを講じている。		
	26 教育相談を計画的・意図的に実施し、保護者との連携・協力がなされている。		